

## カセットプレーヤー WM-EK3 ラジオカセットプレーヤー WM-FK5

### 取扱説明書・保証書/Operating Instructions/xxxx

お買い上げいただきありがとうございます

**警告** 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



WALKMAN WALKMANはソニー株式会社の登録商標です。WALKMAN is a registered trademark of Sony Corporation. xxx

Sony Corporation ©1999 Printed in Malaysia

カセットプレーヤー/ラジオカセットプレーヤー  
WM-EK3/FK5

### 主な特長

- ・胸元すっきり。腰にぶらさげることができ、ファッションにマッチするキーホルダー型リモコン付属。グローブ搭載。
- ・ドルビー<sup>®</sup>NR、MEGA BASS、GROOVE搭載。
- ・本体とカラーマッチしたネックバンドスタイルのヘッドホン。
- ・単体でも気軽にラジオを楽しめるFM/AMラジオ付きリモコン(FK5のみ)。

\*ドルビーノイズリダクションはドルビーラボラトリーズライセンスコーポレーションからの実施権に基づき製造されています。ドルビー、DOLBY及びデジタルID記号DDはドルビーラボラトリーズライセンスコーポレーションの商標です。

### 保証書とアフターサービス

#### 保証書

- ・所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- ・保証期間はお買い上げ日より1年間です。

#### アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックをこの説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへお買い上げ店または添付の「ソニ-ご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニ-サービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について  
当社ではカセットプレーヤーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店またはサ-ビス窓口にご相談ください。なお、補修用性能部品の保有期間は通商産業省の指導にもよるものです。

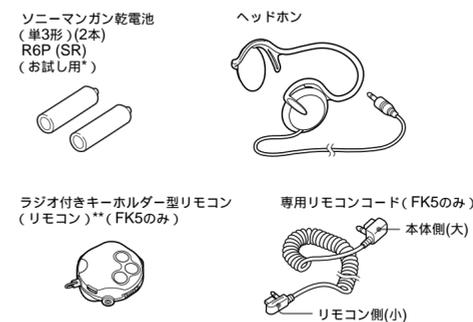
Sony online <http://www.world.sony.com/>

「Sony online」は、インターネット上のソニーのレクトロニクスとエンターテインメントのホームページです。

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ  
●東京(03)5448-3311 ●名古屋(052)232-2611 ●大阪(06)6539-5111

### 付属品を確かめる



取扱説明書・保証書  
ソニ-ご相談窓口のご案内

\* 付属のマンガン乾電池はお試用です。購入の場合はニッケル乾電池をおすすめします。

\*\*ご注意  
ベルトなどに取り付ける際は、落下に充分ご注意ください。

#### 安全のために



・乾電池はコイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯・保管しないでください。乾電池の+と-が金属でつながるとショートし、発熱することがあります。

付属のリモコンに別売りのヘッドホンを接続する場合は、ステレオミニプラグのものをお使いください。マイクロプラグのものは使えません。

## 準備する

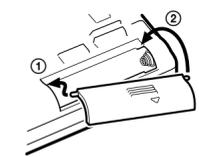
### 1 乾電池を入れる

単3形乾電池 2本 を、図のように⊕と⊖の向きを正しく入れてください。



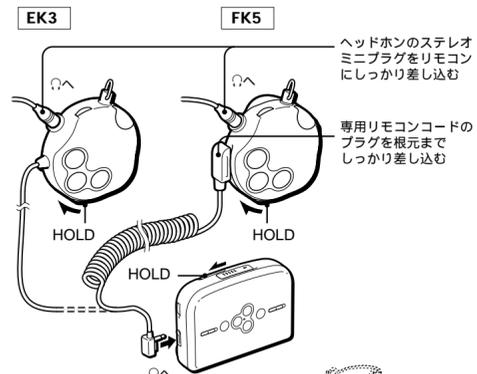
ご注意  
乾電池は、別売りのニッケル乾電池のご使用をおすすめします。

電池ぶたは、落としたり、無理な力を加えたりするとはずれることがあります。そのときは下の図のようにはめ直してください。



ラジオ付きリモコンを単体で使うときは (FK5のみ)  
ラジオ付きリモコンにも電池が必要です。詳しくは「ラジオを聞く」をご覧ください。  
リモコンを本体につないでいるときは、リモコンの電池は必要ありません。

### 2 リモコンをつなぎ、ホールドを解除する

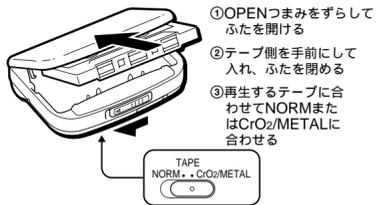


ヘッドホンの正しい装着方法  
1 頭の後ろにネックバンドをかける。コードは左側に出るようにします。  
2 左耳をイヤープッド(外側に①の表示)とネックバンドの間に、右耳もイヤープッド(外側に②の表示)とネックバンドの間にはさむ。  
3 ネックバンドの角度を調節して、ヘッドホンが耳にうまくあたるようにする。



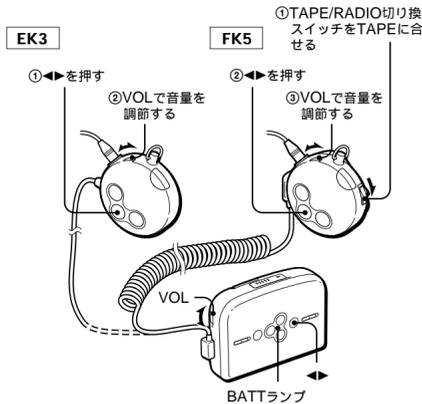
## テープを聞く

### 1 カセットを入れる



- ① OPENつまみをずらしてふたを開ける
- ② テープ側を手前に入れて、ふたを閉める
- ③ 再生するテープに合わせてNORMまたはCRO2/METALに合わせる

### 2 再生する



本体で音量調節するときは、リモコンのVOLつまみを最大にします。リモコンで音量調節するときは、本体のVOLつまみを6分目程度にします。

#### その他のテープ操作

操作	押すボタン	動作の確認音
再生面の切り換え*	再生中に◀▶	ふた側(FWD)の面スタート ビ 本体側(REV)の面スタート ビビ
停止	■	ビ
早送り**	停止時にFF	ビ
巻き戻し**	停止時にREW	ビ
早送りして反対面を再生	再生中にFF	ビ ビ、ビ、...
再生(スキップリバース)		
巻き戻して最初から再生(オートプレイ)	再生中にREW	ビビ ビビ、ビビ、...

\*再生中にテープの終わりまで来ると、自動的に反対面を再生します。  
\*\*早送り、巻き戻し時は、テープの終わりまで来ると自動的に停止します。

ご注意  
・カセットがぶたを開けるときは、BATTランプが点灯したことを確認してからOPENつまみをずらしてください。BATTランプ点灯中にカセットがぶたを開けると、テープがたるみ、テープを傷めるおそれがあります。  
・(FK5のみ)TAPE/RADIO切り換えスイッチがRADIOになっていると、本体、リモコンともテープ操作はできません。

## ラジオを聞く (FK5のみ)

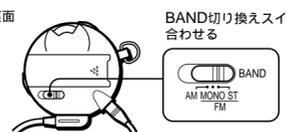
リモコンを本体につないで使う場合は、リモコンに電池を入れる必要はありません。

### 1 ラジオをつける



TAPE/RADIO切り換えスイッチをRADIOに合わせる

### 2 FM、AMを選ぶ



ステレオ放送を聞くときはFMのステレオ放送を聞くときは、BAND切り換えスイッチをFM ST (ステレオ)に合わせます。雑音が多いときはFM MONO (モノラル)にすると聞きやすくなりますが、ステレオではなくなります。また、AMはステレオにはなりません。

### 3 放送局を選ぶ



\*ラジオの音量はリモコンでのみ調節できます。なお、音量を完全にしぼり切ることはありません。

ラジオを消すには  
TAPE/RADIO切り換えスイッチをTAPEに合わせます。

受信状態をよくするには  
AM放送  
ラジオ付きリモコンにアンテナを内蔵しているため、リモコンの向きや位置を変えて、最も良く受信できる向きにしてお聞きください。



FM放送  
ヘッドホンとリモコンのコードがアンテナになっているので、できるだけばして使います。

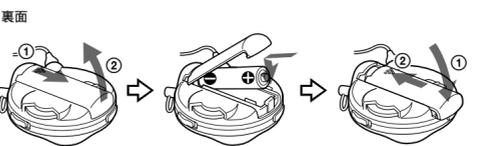


ご注意  
・ラジオを聞いているときには、テープ操作はできません。  
・リモコンを他のラジオやテレビ、コンピューターなどに近づけると、本機のラジオに雑音が入ることがありますので、離してお使いください。

#### ラジオを単体で使うには

リモコンは本体からはずしても、単体のラジオとして使えます。このときには、リモコンに電池を入れてください。

乾電池を入れる  
単4形乾電池(別売り)を、⊕と⊖の向きを正しく入れてください。図のように必ず⊖側から入れてください。



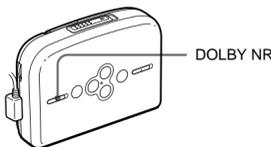
電池ぶたがはずれたときは  
図のように取り付けます。



ご注意  
・リモコンが本体につながっているときは、リモコンに電池が入っていても、電源は本体から供給されます。

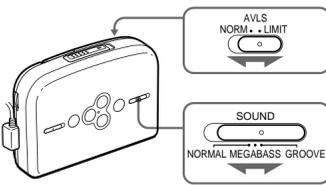
#### ▶その他の機能を使う

### ドルビーB NRで録音したテープを聞く



本体前面のDOLBY NRスイッチをONにします。録音の特性にあわせて再生ができます。ドルビーB NRを使わずに録音したテープの場合にはOFFにします。

### 好みの音に調節する(テープ再生時のみ\*)



\*(FK5のみ)ラジオ受信時には、好みの音には調節はできません。

#### □ 低音を強調する

本体のSOUNDスイッチをMEGA BASSまたはGROOVEに合わせます。GROOVEの方が低音がより強調されます。音がはずんだように聞こえる曲ではNORMALに合わせます。

GROOVE対応のヘッドホン(別売り:別売りアクセサリ-参照)をお使いになると、さらに低音を強調することができます。

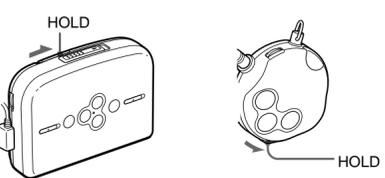
ご注意  
音量を上げると、MEGA BASS、GROOVEの効果は減少します。

#### □ 音もれを抑え耳にやさしい音にする (AVLS - オート・ボリューム・リミッター・システム - 快適音量)

裏面のAVLSスイッチをLIMITにします。低音が強調された曲で音が波打つように聞こえるときは、音量を下げてください。

AVLSを解除するには  
AVLSスイッチをNORMにします。

### 誤操作を防ぐ(ホールド機能)



本体またはリモコンのHOLDスイッチを矢印の方向にずらして、それぞれの誤操作を防ぎます。

ご注意 (FK5のみ)  
リモコンのホールド機能が働くのはテープ操作のみです。ラジオの誤操作は防げません。

